

さも見事なお太子様

元は吉田の常蓮寺

今宵一度は皆来り踊れ

昔ながらのそのまゝを

吉田常蓮寺

太子踊り

SINCE 1628

飛驒市神岡町吉田

常蓮寺境内 ※雨天の場合は本堂

7月24日 木

午後7時半より

臨時バス
時刻表は
ウラ面へ

吉田常蓮寺

太子踊り

SINCE 1628

7月24日



午後7時半より

飛騨市神岡町吉田常蓮寺境内(※雨天時は本堂)

バザー・金魚すくい・振舞いの樽酒などをご用意してお待ちしております。
皆さまお誘い合わせの上、是非お出かけください。

✿ 飛騨市の地域間交流バス(無料)が運行します

●神岡町内便

定員45人、1便1往復

行 き	発	19:00	神岡振興事務所	22:05	着
		19:05	宙ドーム神岡	22:00	
	着	19:15	吉田旧精米所前バス停	21:50	発

帰
り

※停留時刻は道路状況や乗降状況により前後することがあります。
※宙ドーム神岡では、行きは乗車のみ、帰りは降車のみとなります。

✿ 聖徳太子像のご開帳時間

- ・ 1回目 … 14:00～
- ・ 2回目 … 19:00～

✿ 毎年恒例の太子バザー

- ・ 焼き鳥、生ビール、ジュース
- ・ 金魚すくい、ヨーヨー釣り



✿ キッチンカーも出店

- ・ tocotoco … たこ焼き
- ・ ポン菓子屋本舗 … みたらしだんご 等



●古川～神岡便

定員45人、1便1往復

行 き	発	18:30	市営飛騨古川駅東駐車場(仮称)	22:00	着
	着	19:00	吉田旧精米所前バス停	21:30	発

帰
り

※停留時刻は道路状況や乗降状況により前後することがあります。
※飛騨古川駅発・高山行の濃飛バス発車時刻は22:10です。

✿ 太子踊りの由来

岐阜県重要無形民俗文化財

太子踊りの起源は約400年前、常蓮寺に古くから秘仏として安置された聖徳太子自作とされる太子像を越中に移したところ、飢饉に見舞われたことから、地元の住民らが時の高山藩主に像の奉還を嘆願、旧暦6月24日にその望みが叶えられたことに遡ります。

像帰還の前夜、不思議なことに吉田常蓮寺の境内にあった桜の古樹が光り輝き、人々はこれを太子像帰還の前兆であると喜びいさんで常蓮寺へ集まり、手をふり足を踏みならし、草履の破れるまで夜を徹し踊り明かしたと言い伝えられています。以後、常蓮寺では7月24日を縁日と定め、今日に至るまで大切に踊り継がれています。